学校教育目標　「進んで学ぶ子・心の豊かな子・明るく元気な子」

狭山小だより

令和６年度
第４号
６月２５日発行
児童数３５５名
TEL　04(2934)2077

「誰からも信頼される、明るく元気な学校」

いじめはダメ。許しません。
入間市「いじめ防止に取り組む強化月間」

校　長　　田島　浩

7月

今月１５日の土曜日に開催された**「資源回収」**では、多くの保護者の皆様や地域の方々のご協力をいただき、無事に終えることができました。コロナ渦でここ数年実施できませんでしたが、入間市博物館駐車場をお借りして、次から次へと運び込まれる回収品の数々、私は**「地域の力」**を強く感じました。狭山小の子供たちのために、保護者の皆様や地域の方々がとても温かくお力添えいただいていることに深く感謝申し上げます。

早いもので１学期の最後の月、７月になります。ようやく梅雨に入りましたが、蒸し暑くなる日も多くなります。落ち着いた生活を心がけ、学習と生活のまとめをしっかりとしていきます。

さて、入間市では７月１日から１９日（金）を**「いじめ防止に取り組む強化月間」**としています。いじめ問題防止対策は、子供が安心して通学できる学校づくりには欠かせないことであり、長期休業前に全て解消することが求められています。

１学期の始業式で、学校教育目標の一つ**「心の豊かな子」**になるために、『思いやりの心を持って、誰にでも優しくしましょう。時にはけんかすることもあると思いますが、**いじめは絶対にダメ**です。私は**許しません**。学校生活を楽しくするには、思いやりの心を持って友達に親切にすることが大事です。**仲よく協力して、心の豊かな子供になりましょう**。』と話しました。誰もが安心して楽しく学校生活が送れるよう、教職員は常にアンテナを高くして子供たちを見守っています。しかし、いじめは目の届かないところで起きるものです。もし気になることがありましたら、担任等にご連絡ください。聞き取り調査を慎重に行い、**事実関係を把握**します。そして、**いじめられている子供を守る**と同時に、**いじめている子供に指導**します。謝らせます。また、その**保護者への連絡**もします。指導後の**経過を観察**し、必要に応じてご連絡します。全ては子供たちのために。

教室訪問をしていた時に、５年生が人権標語に取り組んでいました。その中から「いじめ」に関する作品がありましたので、ご紹介します。

みんな違う　責めたりしない　差別なし　　５の１　江田　蓮奈　さん
思いやり　みんなが持てば　いいのにな　　５の２　神戸　晴華　さん

5・6月の学校生活

７月の生活目標　「整理整頓をしよう。」

【修学旅行】５月２９日（水）～３０日（木）　６年

２日間とも天候に恵まれ、富弘美術館や戦場ヶ原、華厳の滝、日光東照宮等を見学してきました。星野富弘さんの作品を、じっと見つめる子供たちの姿がありました。また男体山のふもとにある戦場ヶ原をハイキングしたり、ホテル内での夜レクをしたり、世界遺産である日光東照宮見学したりなど、自然や歴史にふれるとともに、規律ある集団活動から多くのことを学びました。立派な態度でした。

【学校指導訪問】６月６日（木）

２年に１回行われる入間市教育委員会・西部教育事務所の、学校指導訪問がありました。昨年の２学期から始めた「学び合い」について、高い評価をいただきました。そして、子供たちがのびのびと遊んでいる姿や元気のよいあいさつができていることを誉めていただきました。中田一平教育長と全ての授業を参観しましたが、どの授業も子供が主体的に学んでいることが実感できました。

【わんぱく相撲入間大会】６月９日（日）

昨年の２倍にあたる２８名のわんぱく力士が出場しました。今年から団体戦も復活し、市民体育館は活気に満ち溢れていました。上位入賞者をご紹介します。

個人戦３年女子　準優勝　伊藤美織さん
団体戦３年女子　第３位　平沢円さん、伊藤美織さん
団体戦５年男子　優　勝　佐藤廉さん、狩俣潤太さん、平井讃志朗さん

【認知症サポーター養成講座】６月１９日（水曜日）　６年

入間市では、認知症になっても暮らしやすいまちづくりの事業として、「オレンジガーデニングプロジェクトinいるま」を行っています。本校では昨年度から「認知症サポーター養成講座」を受講し、認知症への理解を深めています。認知症の方への声かけは、驚かせない・急がせない・自尊心を傷つけないの「３つのない」が大切であることを学びました。

本校のHPの「校長のひとり言」をお読みください。ほぼ毎日更新し、子供たちの学校生活の様子をわかりやすくお伝えしています。自己開示として、時には校長のプライベートな話も…。
お時間のある時にご覧ください。

狭山小HP